

# 企画展 2018 TESHIMA



豊島（てしま）は瀬戸内海の東部、小豆島の西方3.7kmに位置する島（香川県小豆郡土庄町）。

# 豊島 てしま

から未来へのメッセージ  
持続可能な社会をめざして

日本最大規模の不法投棄といわれた香川県豊島の産業廃棄物撤去と無害化処理－豊島事件における42年にわたる住民活動を振り返り、持続可能な社会をつくるために一人ひとりができることを考えます。

会期：2018年10月24日（水）～12月17日（月）

会場：愛媛大学ミュージアム 企画展示室

主催：愛媛大学法文学部 兼平研究室  
NPO法人瀬戸内オリーブ基金

問合せ：愛媛大学法文学部 兼平研究室

TEL/089(927)8207

NPO法人瀬戸内オリーブ基金（事務局）

TEL/0879(68)2911



# メッセージ

香川県豊島に都市部から持ち込まれ、不法投棄された産業廃棄物は、2017年3月28日をもって完全に撤去されました。42年の長きにわたって続いた豊島の人々の闘いは、大きな区切りを迎えたこととなります。かつて全国最大規模といわれた豊島の不法投棄について、行政と住民が協力しながら原状回復を目指す取り組みは、わが国において初めての試みでした。また瀬戸内海国立公園に放置された産業廃棄物を完全撤去できたことは、環境保全の観点からも重要な意義があったものと考えます。

私どもは、豊島の産業廃棄物が完全撤去されたことを広く市民の皆様にご報告するとともに、その意義をあらためて考える目的で、「豊島から未来へのメッセージ～持続可能な社会をめざして～」と題する展覧会を開催することにいたしました。

多くの皆様にご来場いただければ幸甚と存じます。

NPO法人 瀬戸内オリーブ基金  
愛媛大学 法文学部 兼平研究室